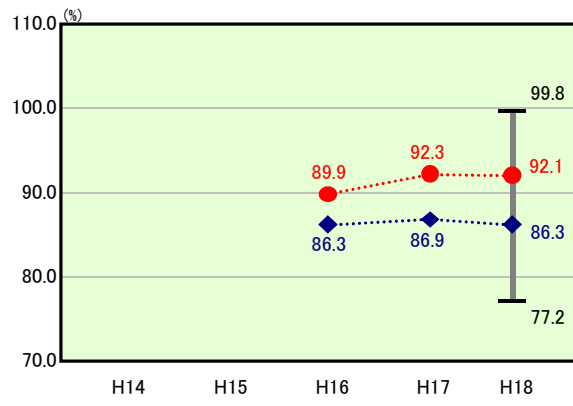


# 歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

三重県 伊賀市

## 経常収支比率の分析

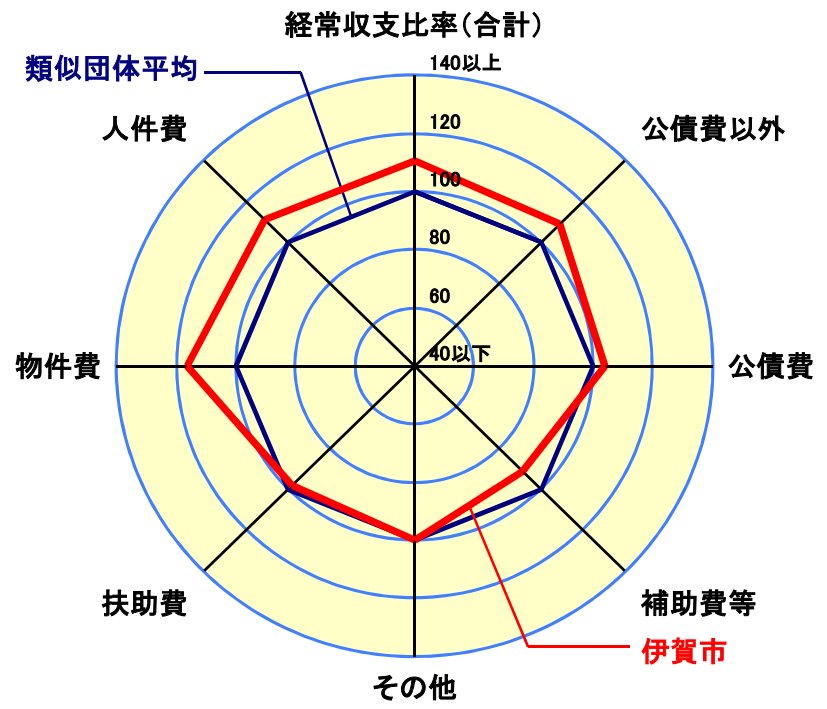
経常収支比率(合計)



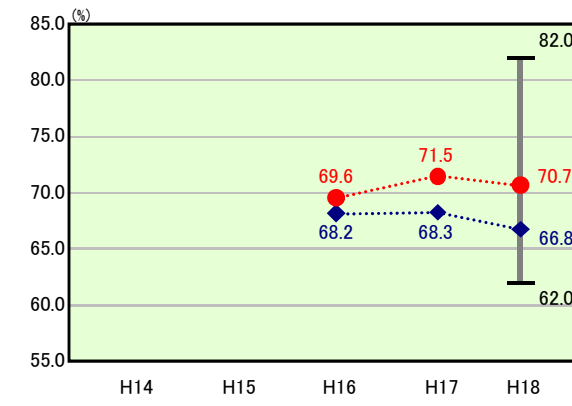
当該団体値 ●  
類似団体内平均値 ◆  
類似団体内最大値 ⊥  
類似団体内最小値 ⊥

人口	97,608人(H19.3.31現在)
面積	558.17 km <sup>2</sup>
歳入総額	44,057,146千円
歳出総額	43,337,394千円

H18類似団体内順位 10/12  
全国市町村平均 90.3  
三重県市町村平均 87.8

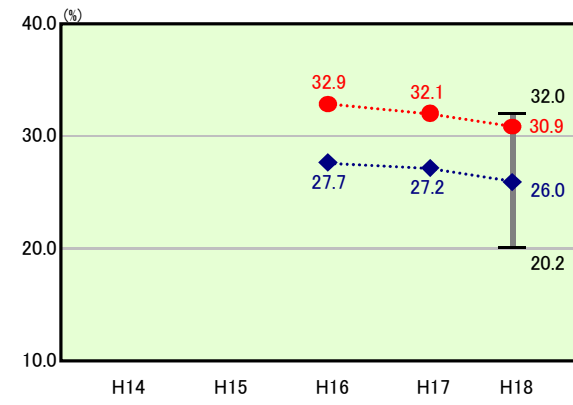


公債費以外



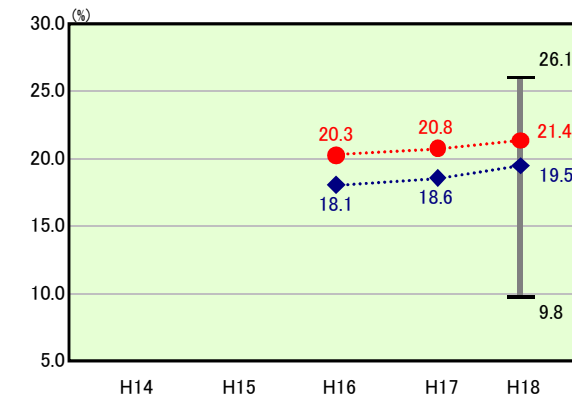
H18類似団体内順位 9/12  
全国市町村平均 70.5  
三重県市町村平均 69.7

人件費



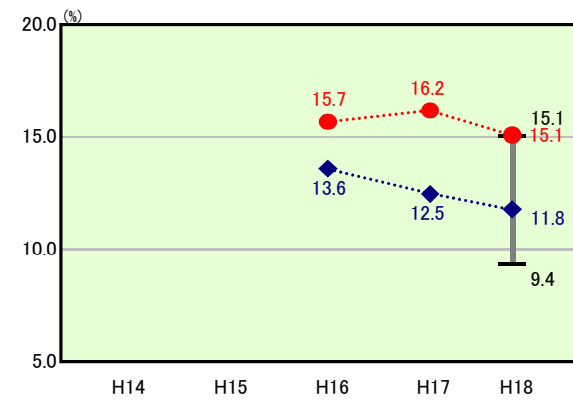
H18類似団体内順位 10/12  
全国市町村平均 28.2  
三重県市町村平均 28.3

公債費



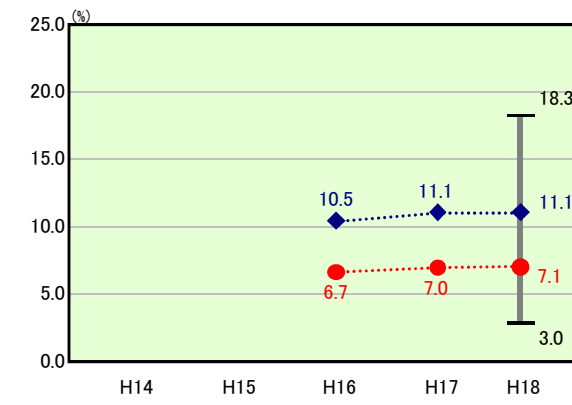
H18類似団体内順位 9/12  
全国市町村平均 19.8  
三重県市町村平均 18.1

物件費



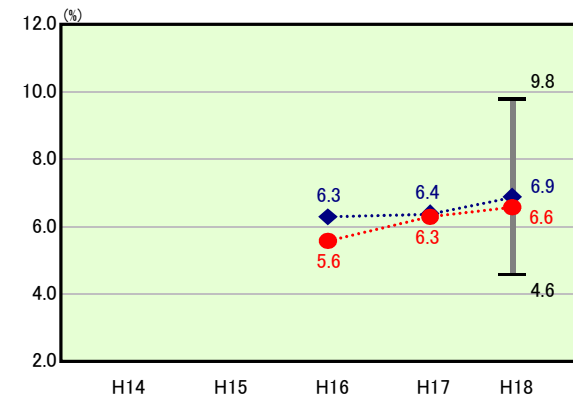
H18類似団体内順位 12/12  
全国市町村平均 12.9  
三重県市町村平均 14.3

補助費等



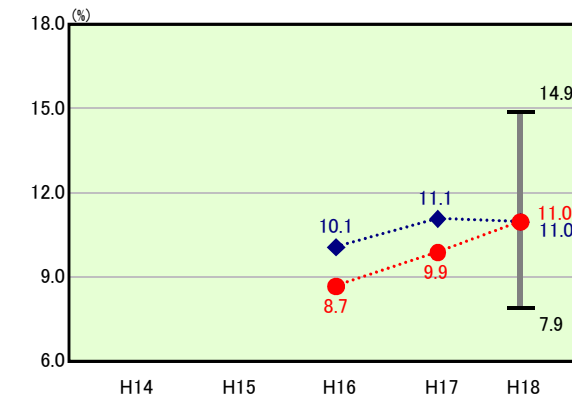
H18類似団体内順位 3/12  
全国市町村平均 10.2  
三重県市町村平均 10.4

扶助費



H18類似団体内順位 6/12  
全国市町村平均 8.6  
三重県市町村平均 6.5

その他



H18類似団体内順位 5/12  
全国市町村平均 10.6  
三重県市町村平均 10.2

- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

**人件費:** 合併により職員数が類似団体に比べ多いため、経常収支比率の人件費分が高くなっているが、定員適正化計画に基づく職員の減員と行政組織の見直しなどにより、昨年より0.2%下がっている。今後も、定員適正化に向けた取り組みを進めるとともに、時間外勤務の適正化などを図り、人件費の削減に努める。

**物件費:** 合併により広大となった面積とそこに点在する公共施設が多いこと、また、施設の管理業務の民間委託化などを進めたことにより、物件費の割合が類似団体に比べ高くなっている。今後は、維持管理経費のコスト削減を進めるとともに施設の統廃合等の見直しを行い、経費の削減に努める。

**扶助費:** 類似団体同様、本格的な高齢化社会の到来などを受けて、年々扶助費は増大しており、昨年度より0.3%アップしているが、類似団体平均よりは、0.3%下回る。今後も資格審査の適正化や各種手当の特別加算の見直しなどにより、適正水準の維持に努める。

**公債費:** 合併により、多くの地方債を引き継いだことや、合併に伴う施設整備などの大規模事業が集中していることなどにより、公債費は、上昇傾向にあり、借入れ地方債の本格的な償還が今後始まることから、今後、更に伸びることが想定されている。そのため、財政健全化計画を策定し、高金利時に借入れを行った地方債の繰上償還を行うとともに、実施事業の見直しなどを行い適正なプライマリーバランスの維持に努める。

**補助費等:** 市が出資する法人等の削減や、行財政改革に伴う補助金の見直しなどになどにより、補助費は類似団体に比べ4.0%低い水準にある。今後も、適正な補助金の支出に努める。